



平成最後の師走を迎えこの一年を振り返りますと天災におのかされることの多い年でした。
豪雨、猛暑とその都度観測史上始まって以来との報告が飛び交いました。その上、今後はもっと大変になるとのことで、いかに生きるべきかを深く考えさせられます。

来々五月、年号もかわります。未来に光がさす支援がひろがりますことを願います。

☆国内 災害支援

○北海道地震

9月6日・午前3時8分・北海道胆振地方に震度7の大地震が発生しました。報道でまず眼にしたのは広範囲にわたる土砂崩れの山の映像でした。土砂は民家を押し流し尊い命や生活も奪ってしまいました。

当協会は、皆様の一日でも早い生活の再建を願ひ・これまでと同様・被災地に義援金を送らせて頂きました。早速に皆様から暖かいお心を寄せて頂きましたことに感謝申し上げます。

文明の利器である電気や水道も自然の脅威の前にはもろく・全道で停電や液化化による水道管の破裂などのインフラに大打撃を受けました。市民の生活はもとより、生命を預かる病院や施設・はたまた酪農家は乳が搾れず国内の牛乳供給に影響が出るほど多くの牛乳が犠牲になったようでした。インフラダメージは想像以上のものがあつたようです。



大規模な土砂崩れで倒壊し、道路をふさぐ建物＝ 中日新聞より

道は二つに分かれていた。

欲望への道と無欲への道

道の先にある 永遠のよろこびは？

選ぶのは自身

☆青少年育成事業

○第3回エル・エンジェル杯

ドッジボール大会

9月17日(月祝)に、海老名市立上星小学校で開催されました。大会に参加する小学生とその保護者指導される方、その他関係者の方々と、体育館とその周辺は、とても活気に満ちていました。

試合は、トーナメント形式で行われ、上位3位までのチームに対し、エル・エンジェルボランティア協会より、カップ、盾、又チームに貢献した選手には、個人賞が贈呈されました。



優勝し、他のチームに礼をする選手

試合が終わる毎に、子ども達は監督の元集まり、汗をぬぐいながらも熱のこもった指導に耳を傾けている姿が見られました。
低学年のプレーは、小さな身体を一杯動かして競技する姿が、健気で

時には微笑ましく感じ、中高学年になると身体の動きに加え、相手の動きを読み取る頭脳プレーや、投げられたボールに対する一糸乱れぬ動きから、集中心力、団結力に驚きと感動を覚えました。

未来を担う子ども達の可能性を引き出す事にもなる青少年育成事業の大切さを実感しました。



おめでとう メダル授与

○日本とインドとの交流

卓球大会

10月13・14日ビジャカパトナム スワラナバルティ インドアスタジアムでエル・エンジェルボランティア協会とインドビジャカパトナムのロータリークラブとの協同で第一回の卓球大会が開催されました。
当協会の会長とインド国政府の代

表のひとりでビシヤカ市長を務める
プラヴーヌ クマール市長 ロータ
リークラブのメンバーの方々の挨拶
そして当協会の会長と卓球連合の方
とのデモストレーションで試合が始
まりました。

ロータリークラブの方々が小学校・
中学校・卓球クラブなど熱心に廻り
参加をうながし2500名が集まり、
その中から選抜で250名がこの大
会に参加しました。

男女年齢別に分かれ熱のこもった競
技が2日間にわたり繰り広げられま
した。準々決勝・準決勝・決勝戦と
進むにつれてスタジアムは増々の熱
気を帯び、緊張の度合いも増しまし
た。

卓球クラブに通い毎日1時間以上練
習していると云っていた子は上位に
くいこんでいました。

家族ぐるみでの応援も盛り上がり、熱
心に指導している父親の姿も多く見
うけられました

会長は冒頭の挨拶で「優勝した二人
(男・女)を日本に連れて来ます。

オリンピックに出る日本の子どもと
同じ位の年です。早く上達してオリ
ンピック選手を出して下さい」と話
されました。

エル・エンジェルボランティア協会
より上位3位までの子には、カッ
プ・賞状を個人賞はメダルが贈呈さ
れました。

年齢別に贈られ、個人賞も加わると
たくさんのお晴れやかな笑顔が見られ

拍手が続きました。

1位の男子ダッタアビナーシユさ
ん・女子サンユッタさんは日本招待
です。参加賞として選手全員にTシ
ヤツを配りました。

準決勝で負けた女の子が大粒の涙を
流していました。トイレでも大泣き
したみたいです。3位でカップと賞
状をもらって最後は笑顔でした。

この大会を行うことで、子ども達の
意識が数段に高まり技術向上に繋がる
ことを強く感じました。

神様のお祭りです。10日間ほど休日で
あることで毎年この時期に開催され
る予定とのことです。

南インドの新聞にエル・エンジェ
ル協会とロータリークラブ協同での
卓球大会のことが写真3枚入りで大
きく報じられました。又他の新聞、
テレビ・ラジオ等にも報じられて日
本とインドの交流がより深まったこ
とを感じました。



当協会よりTシャツ贈呈



当協会より
贈られたTシャツ



アンドラ・シティー新聞



メダル・カップ
贈呈



白熱した試合



花束贈呈



インドロータリーメンバーと
エル・エンジェルボランティア

スーパーボランティア尾島春夫さん

山口県周防大島町で行方不明になった2歳児を発見し、連日ニュースに登場し初めてスーパーボランティア尾島さんを知りました。

東日本大震災の時は約500日「思い出探し隊」の一員として活動したそうです。

「避難所のベイサイトアリーナには1800人も避難者がいた。ぎゅうぎゅう詰めで身動きできないのに誰も文句を言わない。こんな思いをしている人がいるのに酒を飲んでる場合ではない」と思い酒をやめたそうです。「東北3県の仮設住宅がすべて取り除かれるまで。避難者と同じ心、同じ思いでずっと思い続ける。そして日本全国どこにでも駆けつけます。」食事はパックごはんは梅干し、水をかけて食べる。「充分です」と笑顔。(栄養が足りていないなどという常識は知らないでしょう。)

寝泊りは軽ワゴンの後部座席。健康保険証は11年間使用していない。「ボランティアアさせてはいただけるといいう立場を忘れてはいけません」「当然ですが、言動すべてに気を付ける必要があります」スーパーボランティア尾島さんは大勢の人々に熱い感動を与えてくださいました。身近なこと、なにげない事に心を動かし、身体を動かしたいと思いました。

☆東日本大震災支援

○K君へのお誕生日プレゼント

10月で15歳になるK君へのお誕生日プレゼント、お好きなものを買っていただきたいと思つて商品券とマドレーヌ、手作りバースデーカードを贈らせていただきました。叔母様からお礼の電話をいただきました。

○Mさんのお誕生日プレゼント

11月で16歳になるMさんへのお誕生日プレゼントを、K君と同じものを送らせていただきました。

お礼のお電話の中でMさんは高校に入学し陸上で頑張つて優勝したと、お婆様もとても喜んでいらつしました。



お誕生日のお祝いを贈らせていただく度、保護者の方も一年一年大きくなる子に感慨もひとしおのことかと存じます。

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしくお願ひいたします。

○ <u>支援金振込先</u>	郵便口座	口座名	特定非営利活動法人エル・エンジェル	記号	10290	口座番号	68107191
	ゆうちょ銀行	口座名	特定非営利活動法人エル・エンジェル				
	店名 (028)	店番 (028)	普通預金	口座番号			6810719
	三菱東京UFJ銀行	口座名	特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会				
	海老名支店 (409)	普通預金	口座番号				0966597

支える会より

○10月21日(日)

町田第5小学校子ども祭りバザー
福祉園みのり祭

2か所が同じ日だったので手分けして参加しました。

子ども祭りは作った6百個のくじとスイーツデコの手作り体験に順番待ちができました。全体にゆっくり子どもとの触れ合いを楽しめました。4時間のバザーで、昨年と同額12万円の売り上げがありました。

福祉園は人出が少なかったものの、高額な手作りのアクセサリーやストラップが売れて25,650円の売り上げでした。

○書き損じハガキや未投函のハガキ、未使用の切手、クオカード、図書カード、旅行券などを集めています。こちらは現金に換えて、また、海外の紙幣・コイン、海外の切手はバザーで販売させていただきます、当協会の活動に使わせていただきます。ご協力、よろしくお願ひいたします。

○編集後記

北海道の避難所にいらつしやる方々に全国から防寒衣料が送られ、温かい心に感激されている姿に、せめて暖かく過ごしていただきたいと心から願ひます。(M・S)

